

国土交通経済（平成 15 年 9 月・10 月分）の概況

【公共工事受注（10月）】

～総じて低調に推移。

←公共機関からの受注工事額（1件 500 万円以上の工事）は、平成 15 年 1-3 月期は対前年同期比 16.1%減少、4-6 月期同 13.1%減少、7-9 月期同 18.5%減少の後、10 月は対前年同月比 4.5%減少となった。

【住宅建設（10月）】

～おおむね横ばい。

←新設住宅着工戸数は、総計 104,572 戸で対前年同月比 1.0%増加（2 月連続）。季節調整済み年率換算値の推移をみると、平成 15 年 1-3 月期 1,145 千戸、4-6 月期 1,201 千戸、7-9 月期 1,130 千戸、10 月 1,204 千戸となった。

【民間非住宅建設（10月）】

～増加している。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成 15 年 1-3 月期は対前年同期比 3.0%増加、4-6 月期同 0.8%増加、7-9 月は同 9.3%増加の後、10 月は対前年同月比 3.6%減少となった。また、民間等からの受注工事（元請受注高）をみると、建築工事・建築設備工事では、平成 15 年 1-3 月期は対前年同期比 0.1%減少、4-6 月期同 10.6%増加、7-9 月は同 9.0%増加の後、10 月は店舗、工場等の増により、対前年同月比 4.7%増加となった。

【貨物交通（9月・10月）】

（1）国内輸送

～トラック及び航空は増加。鉄道は微増。

←トラック(特積)は、9 月前年同月比 8.2%増加（4 ヶ月連続）となり、トラック(一般)も、9 月同 1.7%増加（5 ヶ月連続）となった。宅配は、9 月同 2.4%増加(6 ヶ月連続)となった。鉄道は、10 月同 0.5%増加（7 ヶ月ぶり）。うちコンテナは、10 月同 8.8%増加（12 ヶ月連続）。航空(速報：3 社)は、10 月同 6.9%増加（5 ヶ月連続）となった。

（2）国際輸送

～航空は、昨年の米国西海岸港湾ストによる大幅増の反動により輸出入ともに減少。

←外国航空会社を含む航空貨物量(速報：成田・関空調べ)は、輸出が 10 月前年同月比 2.2%減少（4 ヶ月ぶり）。輸入は 10 月同 9.0%減少（5 ヶ月ぶり）となった。
我が国航空会社の輸送量(速報 5 社：輸出+輸入)は、10 月同 0.8%減少(2 ヶ月ぶり)となった。

【旅客交通（9月・10月）】

～JRが微増となり、民鉄は増加。国際航空はSARSの影響で減少しているが、減少幅は縮小。国内航空はほぼ横ばい。

←鉄道は、JR6 社が 9 月前年同月比 0.2%増加(3 ヶ月連続)となった。民鉄は、9 月同 3.0%増加（3 ヶ月連続）となった。
国際航空(邦社)は、SARS の影響により、10 月同 7.8%減少（8 ヶ月連続）となったが、減少幅は縮小している。
一方、国内航空(速報：10 社)は、10 月同 0.3%減少(2 ヶ月ぶり)となった。

【観光（10月）】

～国内旅行取扱額は増加。海外旅行取扱額は SARS の影響で減少しているが、減少幅は縮小。入国客数は大幅に増加。

←国内旅行取扱額(主要 50 社)は、10 月前年同月比 2.8%増加(5 ヶ月連続)となった。
海外旅行取扱額(主要 50 社)は、SARS の影響により、10 月同 10.7%減少（8 ヶ月連続）となったが、減少幅は縮小し、着実に回復している。
なお、入国客数は、SARS による大幅減からの急速な回復により、8 月同 13.5%増加、9 月同 13.8%増加に引き続き、10 月同 12.1%増加（3 ヶ月連続）となった。